

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

再開のフェーズ

東京都少年サッカー連盟が出している下記表に沿って段階的に再開を目指します。

フェーズ	内容	再開状態		条件
1	トレーニング	個人（在宅）	各自のコンディションチェック	
2		個人（練習場）		
3		グループ（身体接触無し）	スモールグループ	緊急事態宣言の解除
4		グループ（身体接触有り）	段階的な対人プレー	
5	試合	無観客		
6		少数観客（強い制限）		
7		観客数制限（緩和われた制限）		
8		通常開催		

選手等関係者の安全確認

① トレーニング参加前に選手と指導者は安全確認。

- ・ 練習参加は各御家庭の判断が優先され、強制はされません。
- ・ 練習参加の場合、検温と健康観察を必ず行ってから参加してください。
- ・ **※毎回健康管理チェックリストの提出があります。**
- ・ 風のような症状がある場合は参加しないでください。
- ・ 普段と違うと感じた場合は『休む勇気』『報告する勇気』を持ってください。
- ・ 本人が元気であっても、ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある場合には練習参加を控えてください
- ・ 抵抗力を高めるため、十分な睡眠、食事による十分な栄養摂取をする。

② トレーニング実施するにあたっての注意点

- ・ 通常練習再開に向けて段階的に進める。（時間・回数・強度）
- ・ 練習場へのアクセスは徒歩・自転車・自家用車などを利用し、公共施設の利用はしないよう心掛ける。
- ・ 特定の荷物置き場は作らず、グラウンドの周りの空いているスペースに各自が荷物や水筒を置く。
- ・ 全員が集合しての説明はしない。
- ・ トレーニング終了後は友達と話したりはせず、すぐに帰宅する。

③ トレーニング参加にあたっての約束事

- ・ **健康管理チェックリストの提出。**

※これがない場合はトレーニングに参加できません。感染者が出た場合の感染経路追跡のためです。

- ・ トレーニング時以外はマスクを着用。
- ・ 会場に着いたらアルコールで手の消毒をする。

※指導者も持ち合わせていますが、基本各自でご用意ください。

- ・ 保護者の方はトレーニングの見学をしないようにしてください。（送迎のみ）

※保護者の方々と他選手の接触を防ぐためです。保護者の方の健康管理チェックリストはこちらで把握していないので、感染経路追跡が出来なくなってしまいます。